夕刊
磐城新聞
一月二十八日發行
定價 一部金五錢 一ヶ月金六拾五錢(郵税共)
廣告料 普通欄 一行金六拾錢
發行所 磐城新聞合資會社 福島縣石城郡平町田町十六番地
編輯印刷兼發行人 柏木
電話五六四番
(日曜祭日翌日休刊)
東京振替一〇八五六五番

現下の時局に鑑み 醫人の覺悟と要望 (四)

福島縣醫師會醫政部委員 松村鐵郎

(2)花柳病に關する豫防對策

花柳病性病の蔓延は文化進展に隨伴し潛行的に國民の體質を消耗侵蝕し以て劣弱なる體質者並に精神病者たらしめ經濟組織の變遷と世相の推移は益々本病をして陰微の間に之が蔓延を助長し現に全國民の一割以上の患者を出したる恐るべき現狀を見ても速かに花柳病豫防並に撲滅の具體的方策を樹立し現時並に此後に備へざるべからざるものを信す

而して本病の蔓延は前述の如き深刻なる內容を有するを以て從來の如き取締法のみにては之が豫防撲滅の効果を收むる事極めて難事なりと信するを以て左記具体的對策を奬勵せられん事を望む

(イ)花柳病蔓延の源泉たる公娼私娼に對し衛生取締を勵行するは勿論なりと雖も之れのみにては不十分なるを以て一般公衆に對して花柳病の防患想を普及し且つ花柳病患者治療の義務を規定する事

(ロ)花柳病豫防相談所を全國一般に擴充せしむること

(ハ)花柳病患者の結婚を制限又は禁止する事(全國的に)

(ニ)警視廳及各都市警察署にて花柳病豫防指導班を設し本病豫防思想の普及啓發に努むる事

(ホ)全國醫師團に於ても各專門醫を督勵して警察署指導班と協力して其の豫防の完璧を期する事

(ヘ)全國一般の青年團員並に壯丁に對し特に本病豫防思想を普及し常に自衛健康診斷の督勵並に統制に努力する事

(ト)一般國民の血液檢査を強制的に奬勵する事

五、母性及乳幼兒の保護哺育に關する對策

母性の保健狀態は次代國民の健否に至大なる關係を有するものであり乳幼兒は亦將來の國家發展を荷ふべきものにして國家の人的資源は其の源を此處に求むべきものである

故に母性及乳幼兒の健康保護は國家百年の大計として最も重大なる方策である

過般第七十二回帝國議會の協贊を得たる母子保護法の施行令は十二年十二月三日御裁可を仰ぎ同日勅令第七百七號を以て公布せられ昭和十三年一月一日より施行さるゝ事となり就ては此の施行令の條項に從ひ實施さるゝと共に次の如き點に留意するを要す

(イ)一般衣服の衛生上の注意を守らしむる事

(ロ)常に榮養改善を奬勵し共同炊事に依る調理食を攝取せしむるか或は常食として胚芽米を奬勵する事

(ハ)住宅家屋の衛生化を指導しかつ取締を行ふ事

(ニ)姙產婦乳幼兒の捕育榮養に關する智識を普及する事

(ホ)以上一般積極的具体的衛生保健に關し充分の努力を要する事

奬ふる風景

田卷潤

かなしみは突に打たれて
道路に沈み
喜びは現實に身を隔れて
戸惑ひする
闇の中でひとり汗する電柱は
堪え切れぬ壓迫を未だに耐へてる
その絶えだえな吐息が
深夜の感覺に逃げ込むのは未だ許されない

×

苛酷な試錬に
いつか風化する君に
たのづからなる諦めを持てるか

1月29日

△英國十字勳章創設(一、八五六)△支那國花牡丹を梅に變更す(昭和四)△宇垣大將組閣の大命を拜辭し林銑十郎大將に組閣の大命降下(同一二)

弔 塩田伍長

珠雲 小野務平

奉命長征不顧身
北支頑敵虎狼均
捷然奮闘全臣節
一死千秋護國神

講談 悲愁 髑髏組

(101) 林杢兵衛作 金子士郎畫

誘ひの罠(一)

半身半疑の氣持で、刑部は靜かに起き上らうとした。が、まるで身體中が打ちのめされたやうに、痛くてどうしても起上れない。

其の時、部屋の片隅がスーと音もなく開いた、其處からこつ然と現はれた一人の武士。

『お氣がつかれたか?』

さう云つて馴れ〲しく、近寄つて來た武士。見れば額から斜めに左りへ、遙かな刀痕。確かに何處かで見た事のある武士――だが、心氣朦朧としてゐる刑部には、想ひ出せないけれども。

(これが自身を救つて呉れた恩人)

とは、想像するに難くなかつた。刑部は、目に感謝の意を含めて見上げた。言葉は咽喉に干乾びてどうしても出ない。武士は心配さうに覗き込んだ。

『だいぶ咽喉が苦しいやうぢや。今飴湯を差上げようお待ちあれ』

ポン〱と手を鳴らした。

もう次の間に、その準備がしてあつたものか、直ぐに一人の男が盆の上にのせて持つて來た。

武士は、無言にその湯呑みをとつて、刑部の口へ持ち添へた。三口、四口、やつとの思ひでそれを飲むといくらか樂になれたと見へて刑部は

『辱ない』

と、一言、弱々しい語調であつたが、始めて云へた。

『お氣がつかれて何より』

『たゞ〱感謝の外は御座らぬ。だが、拙者の外にまだ二人の者が――』

勘太と小六の身の上如何に――と案ずる刑部だ。

『御安心あれ、それも無事にお助け申した』

『辱ない』

安心したのか、刑部は再び昏睡狀態に陷つて行つた。

それから、何刻?經つたか――。

搖り起されるやうな氣持と、微かな、聞き覺えのある聲に、呼び醒されて眼を開らくと、枕元に勘太と小六が膝を並らべて座つてゐる。

『おゝ、其方達も無事であつたか?』

『旦那もよく御無事で……こんな嬉しい事は御座いません』

『うむ、なんだかまだ夢のやうだ。身體中が痛んでならないが、其方達はもうすつかりいゝのか』

『へえ、お陰樣であつし等は此の通り元氣で御座んす……』

『それではよかつた』

『これてえのも、まつたく此の家の旦那のお蔭で御座んす。あつしやあの時、何しろあの寒さに氷の中でせう。これやアもう此の世ぢやア誰にも逢えねえ――と觀念致しやしたが、これがこう助かつて、旦那にもお目に掛られるんですから、まつたく夢のやうで御座んすよ』

『さうだ。御當家の御主人を生命の親と思ふて、その恩は忘れてならぬ。ところで、拙者、どうも御當家の御主人に、面識があるやうな氣がしてならぬのだが、此處は一體何處で何んと云ふ家だ!』

『あゝ、それで判つた。御當家の旦那も、貴方をよく御存じのやうで御座んすよ。それがどう云ふお面識か、あつし共にやアよく判りやせんが、――緣てな妙なものだ――と御當家の旦那が仰有つてました』

『ふーむ――だが、拙者には思ひ出せない。で、お名前や、處が、お前達にもまだ判らぬのか!』

どうしても記憶が呼び起せない刑部である。

天氣豫報 小名濱測候所發表
今晩は北西の風晴
明日は南東の風晴

廣告

おでん 一平(イッペイ) 電話二六三番

酒とマツイ おでんの富ちやん 平市田町花ノ里 電話三三三番

安齋外科醫院 平市田町 電四七五番

◎互融會事業報告 十二月中
融通口數 二六七四口
融通金額 一五一、九九、六七
滿期拂戻口數 二〇六口
滿期拂戻金額 五、六七〇、〇〇
概况 昭和十二年十二月末現在
會員數 八、七五六口
世帶數 五、六六二戸
積立金額 三六一、七三三、〇七
融通金額 一五一、九九〇、六七
融通金回收高 六六八、六三五、九四
滿期拂戻口數 六八四口
滿期拂戻金額 二九、二〇五、〇〇

一、社會公共事業及慈善事業へノ奉仕
一、精神修養講話會
一、會員ノ吉凶慶弔
一、會員相互見舞
一、人事相談及婚姻ノ媒介
一、診療救血ノ補償
一、税金ノ代納事務取扱
一、會報發刊
一、勤儉日積立金ノ獎勵
一、小資本金ノ相互融通

石城中小商工互融會
事務所 福島縣平市揚土小路 番地 電話五二五番
太平火災海上保險株式會社平中央代理店
小名濱方部 小名濱町古湊
湯本方部 湯本町天王崎
菊田方部 植田町
相双支部 原町東一番町

大捷の春 獨特の珈琲とWEIN
紳士の喫茶店
サービス一新(外拂制) グリル バッカス
平市銀座通 TIL 702
女店員募集
面白く眞面目に安心して働ける給料制度です 委細本人お出下さい

整形外科專門 X光線科
大河內醫院 平市揚土小路 電話五八八番

晝夜診療
外科一般 內臟外科 レントゲン科 泌尿器科
北川外科
[血液檢査毎日] イツデモ入院デキマス。
平市新川町[電四六四] 醫學博士 北川芳夫 技師 三浦常保

夜間診療
内科 胃腸病科 花柳病科 性病科 皮膚科 專門
松村胃腸性病科醫院 (平市南町電一〇一七番)
(見習看護婦募集)

外科、內臟外科 エツキス光線科 新設 產婦人科
安齋醫院 院長 安齋徹 醫學士 黑澤廣
入院隨意 平市田町 電話四七五番

產科 婦人科 外科 藥局
木村病院 院長 木村寅次郎 醫學博士 內木宗八 藥劑師 大岩俊雄
入院隨意 病室完備 平市新川町十九番地 電話一六四番

皮膚科 泌尿器科 性病科 專門
江尻醫院 診療時間 午前八時ヨリ午後九時マデ 入院隨意
平市田町 電話六九一 醫學博士 江尻伊三郎

平病院 平市警察署側(元磐城共濟病院跡) (電六四一番)
院主 院長 醫學博士 鈴木定藏
内科 院長 鈴木定藏
小兒科 部長 佐藤幾要司
內臟外科 一般外科 皮膚泌尿器科 副院長 高橋俊幸
レントゲン科 物理的療法科 部長 醫學博士 鈴木定藏 技師 吉川元雄
藥劑科 部長 藥劑師 吉本孝平
◎診療時間 毎日午前八時ヨリ午後九時迄(夜間診療ニ從事ス)
往診隨時(急患ハ此ノ限リニアラズ)
病室完備……入院隨時[自炊ノ便アリ]
入院料 一日 特等一武圓 一等一壹圓五拾錢 二等一壹圓參拾錢

耳鼻咽喉科 レントゲン科
高柳醫院 平驛前(電三三六) 醫學博士 高柳博明
(入院隨意 自炊ノ便アリ) 看護婦募集

耳鼻科 咽喉科 專門
大和田醫院 平市南町一六番地 電一七〇番
(入院隨意 病室完備)

精神病科 腦脊髓病科 神經病科
內務省指定 福島縣立代用精神病院
郡山腦病院
郡山驛より約三十丁 安積中學より約五丁
郡山市外大槻村針生 電話九二五番
院長 醫學士 金森五郎 入院隨時

吉田眼科醫院 醫學士 吉田久雄 平市紺屋町 電話六八番

學科は國語と算術
口試は人物檢査だけ
平商考査方針きまる

受驗兒、父兄の注目の的となつてゐた平商業學校の考査方針がいよ〳〵決定したその方針は大体縣下中學校のと同一、百點を滿點とした場合繼答、口頭試問で五十點、体力、体格体質等で五十點とする樣である

然して口頭試問は學科を含めずに人物考査だけ、學力試驗は國語、算術の二科目で尋常六年の敎科より出題し更にこれへ小學校からの五、六年分の内申が加味されることゝなつた

一方磐女の考査方針は來月中開かれる縣下校長會議を經て發表される筈

後任校長は
服部氏昇格
商友會で懇談會

平商業學校の後任校長は敎頭服部甲氏昇格と決定、二十七日附發令された、商友會では二十八日午後六時から市内田町末廣亭に同氏を招き歡任懇談會を開く

巡査部長試驗　本年は來月
七日午外三署で行はれるが最初の巡査部長試驗は來月七日午外三署で行はれるが廳警部補考試も近く行ふ

佐藤君陣歿
高久村出身

高久村出身上等兵佐藤寅雄は橫尾部隊に屬して盛戰なすと

林大將講演　概要(三)
廿五日夜第三校で

軍人が多數出征すれば必ず起つて來るのが銃後の人々で口不足である、戰線に出た人達が平素やつて居つた農工、商等あらゆる方面に仕事したよりも、もつとひどいものがあつた

○

さうなれば是非婦人が男の位置へ進出せねばならなくなる、工場に働く職工も婦人がそれに代り、當時ドイツでは學校の先生等が加

磐女卒業生から
高師へ三名合格
同校空前の好成績を示す

第一の登龍門として高女卒業生の憧れの中心となつて居る高等師範の本年度入學試驗合格者は此程發表されたが磐女出身にして之の榮冠を贏ち得たのは受驗者四名中

昨年卒業(理科)熊どり子同(家事科)關來桃子、今年卒業(文科)松崎悅子の三名で實に空前の好成績であり、而も此外一時受驗を傳へられた正木千鶴子さんが受驗したとせば之亦合才來倘の男

勇士の妻に同情
國手任俠のメスを揮ふ

市内長橋町四二居住赤井村出身常何くれとなく同家の面倒を見て居る三丁目三森兵伍長として北支に鶴戰留守は内妻千賀子(三〇)さんか役所の同情と、田町安齋外五才と三歳の女兒を抱へ其科醫院長の任俠により昨廿の日棚に口にも窮する程であつたのを市役所より一日金三十四錢の給與を受け等ふじて生活を維持し來たると處二週間前より乳を腫らし醫療を受くるすべも無く悩み抜いて居た矢先昨廿六日十五日夜双葉郡大野—長塚

ミルク工業
職工見習募集

東京市大森區大森町入新井町七丁目ミルク工業所では目下ベイクライト職工見習生三十名を募集してゐる、資格は年齢十四才以上二十才未倘の男

列車妨害?　去る二
ます。

昨年〇月小牛應召以來上

法定の發起人を揃へ
主務省へ設立申請　準備
市商工會議所計劃進む

平商工會では諮詢の如く市顔ぶれを揃へる事に奔走中で近物についても着々計劃が進められてゐる、

因に商工會議所は法第一條の所謂商工業の改善發達を圖るを以て目的とす、る商工業者の團体で原則として市の區域を以て其の地區とし、商工大臣監督の下に商工業に關する通報、仲介、調停

證明又は鑑定、統計の調査及び編纂、營造物の設置及び管理等の事業を行ひ、又商工業の發達改善に關し政府に建議し又其諮問に答へる法人であり會頭一人、副會頭一人又は二人と五十人以内を定數とする議員總會を置く事になつて居る

平商工會では諮詢の如く市制實施に伴つて商工會議所を設けることゝなりさきに第一回協議會を開いたが右設立に當つては會議所議員の被選擧權を有すべきもの三十人以上發起人となり其の議員の選擧權を有すべきもの三分の二以上の同意を得て創立總會を開き定款其の他必要なる事項を定め主務大臣の認可を受くる事になつて居るので右手續きの前提として目下設立發起人個人は營業收益稅十五圓以上を納むるもの、法人は資本金十萬圓以上のもの

昨年四月二日少女を襲つた事件控訴公判は二十七日宮

痴漢に原審通り
勿來の凌辱事件控訴公判

勿來町白山一四無職鈴木太藏控訴院勅使河原裁判長關一條の所謂商工業の改善發達を圖るを以て目的とす、る商工業者の團体で原則として市の區域を以て其の地區とし、商工大臣監督の下に商工業に關する通報、仲介、調停

市民の愛國行進で
非常時意識を強調
戰時下建國祭近づく

來月十一日はせん時下の建國祭、平市では時局柄市民の非常時觀念を強調すべく同四日午後一時から

青年團、中小學校、各種團体幹部。

等を市會議事堂に招きこれが宣傳運動について協議するが大体例年通りの「愛國」「皇澤」「岩城」さん兄弟は小さい頃同郡西茨城郡岩間町に住

「瞼の妹」を捜して……

茨城縣新治郡石岡町小宮都ひ離散に生き別れとなつた

御支援の市民各位に
貴紙を通じて深謝す
市内田町出身　馬目英三郎君(通信)

聽を中陣
(75)

蓮沼龍輔殿海戰線の激戰地として(略)

侍史

三家村附近の戰闘、十月十三日より南京攻略の大いまして只感泣の至りで

御承知の通り〇〇隊とは

加し彼らによつて敗殘國の悲慘さを目の邊りに見て、どうしても戰闘には勝たねばならぬ事を感じました。

之には第一銃後の各位の御發揮も大切でありますこの戰闘中小生の目頭の熱くなる程に願もしく愚は

人迄も頑張れとの盛は之なければこそあの南京も馬家屯も一擧に落ちたのです。

日露戰闘史を見てはそれに決して優るとも劣つて居ない事を痛感しました。

何卒御紙を以て市民各位に御禮の言葉にして下さい

し併せて市民として皇國の爲めに盡す事の出

各位の御健康來得た事は之皆御貴殿初め

市民各位の銃後の御聲援とりなく〇〇隊員よりも相當の戰傷死者を出して居りまる重傷者でも戰友の犬から

御加護の賜と存じ小生衷心より感謝する處であります、小生初めての戰闘に際

瞼の妹」を捜して……

最近に至つて末の妹のから兄弟も他人の世話になる始末でその消息とてらさず今日迄『父よ!兄妹よ!』と探し求めた矣先き

てそのまゝ。其後現在聞いてカン〳〵になり吉は平壌に訴へられた

去勢猛實馬檢査　馬匹去勢法施行規則に基き來月十八日平圖係本務所で平市並に部下の去勢を猶實すべき馬匹の檢査を行ふ

二十九日

(小名濱灣供覽場)

海灣　第一、五〇　千潟　第一、九三五
第二、一五〇　千潟　第一〇〇五

市長講演會
來月三日午後一時から平市區長會　來月三日午後一時から平市區長會議室に於て此程開かれた市町村長會議を中心として協議する

中病死した
草刈部長
入山へ
平署電査

都長車刈

長三郎氏は十四年間の官界生活を退き今回入山採炭會社入事係へ勤務することゝなつた、溫厚篤實模範警察官だつた

休廢
大晦日
窓口
日の日曜一日に云へば停車場でいまで、旅客の便宜をしてゐるので市内各郵便局では特に一般の利便を圖り平常赤帽がゐなくなる、百姓も大工も、左官も——といふやうに非常な支障を生じて

後任校長は
服部氏昇格
商友會で懇談會

平商業學校の後任校長は敎頭服部甲氏昇格と決定、二十七日附發令された、商友會では二十八日午後六時から市内田町末廣亭に同氏を招き歡任懇談會を開く

巡査部長試驗　本年は來月
七日午外三署で行はれるが最初の巡査部長試驗は來月七日午外三署で行はれるが廳警部補考試も近く行ふ

佐藤君陣歿
高久村出身

高久村出身上等兵佐藤寅雄は橫尾部隊に屬して盛戰なすと

はつた女子農業團といふものが出來て農事の研究に沒頭し、良家の子女までもスカから子供の体などを洗ふ樣になつた、温厚篤實模範警察官だつた

林大將講演　概要(三)
廿五日夜第三校で

軍人が多數出征すれば必ず起つて來るのが銃後の人々で口不足である、戰線に出た人達が平素やつて居つた農工、商等あらゆる方面に仕事したよりも、もつとひどいものがあつた

○

さうなれば是非婦人が男の位置へ進出せねばならなくなる、工場に働く職工も婦人がそれに代り、當時ドイツでは學校の先生等が加

磐女卒業生から
高師へ三名合格
同校空前の好成績を示す

第一の登龍門として高女卒業生の憧れの中心となつて居る高等師範の本年度入學試驗合格者は此程發表されたが磐女出身にして之の榮冠を贏ち得たのは受驗者四名中

昨年卒業(理科)熊どり子同(家事科)關來桃子、今年卒業(文科)松崎悅子の三名で實に空前の好成績であり、而も此外一時受驗を傳へられた正木千鶴子さんが受驗したとせば之亦合才來倘の男

ミルク工業
職工見習募集

東京市大森區大森町入新井町七丁目ミルク工業所では目下ベイクライト職工見習生三十名を募集してゐる、資格は年齢十四才以上二十

列車妨害?　去る二
ます。

昨年〇月小牛應召以來上

法定の發起人を揃へ
主務省へ設立申請　準備
市商工會議所計劃進む

平商工會では諮詢の如く市制實施に伴つて商工會議所を設けることゝなりさきに第一回協議會を開いたが右設立に當つては會議所議員の被選擧權を有すべきもの三十人以上發起人となり其の議員の選擧權を有すべきもの三分の二以上の同意を得て創立總會を開き定款其の他必要なる事項を定め主務大臣の認可を受くる事になつて居るので右手續きの前提として目下設立發起人個人は營業收益稅十五圓以上を納むるもの、法人は資本金十萬圓以上のもの

昨年四月二日少女を襲つた事件控訴公判は二十七日宮

痴漢に原審通り
勿來の凌辱事件控訴公判

勿來町白山一四無職鈴木太藏控訴院勅使河原裁判長關一條の所謂商工業の改善發達を圖るを以て目的とす、る商工業者の團体で原則として市の區域を以て其の地區とし、商工大臣監督の下に商工業に關する通報、仲介、調停

市民の愛國行進で
非常時意識を強調
戰時下建國祭近づく

來月十一日はせん時下の建國祭、平市では時局柄市民の非常時觀念を強調すべく同四日午後一時から

青年團、中小學校、各種團体幹部。

等を市會議事堂に招きこれが宣傳運動について協議するが大体例年通りの「愛國」「皇澤」「岩城」さん兄弟は小さい頃同郡西茨城郡岩間町に住

「瞼の妹」を捜して……

茨城縣新治郡石岡町小宮都ひ離散に生き別れとなつた

御支援の市民各位に
貴紙を通じて深謝す
市内田町出身　馬目英三郎君(通信)

聽を中陣
(75)

蓮沼龍輔殿海戰線の激戰地として(略)

侍史

三家村附近の戰闘、十月十三日より南京攻略の大いまして只感泣の至りで

御承知の通り〇〇隊とは

加し彼らによつて敗殘國の悲慘さを目の邊りに見て、どうしても戰闘には勝たねばならぬ事を感じました。

之には第一銃後の各位の御發揮も大切でありますこの戰闘中小生の目頭の熱くなる程に願もしく愚は

人迄も頑張れとの盛は之なければこそあの南京も馬家屯も一擧に落ちたのです。

日露戰闘史を見てはそれに決して優るとも劣つて居ない事を痛感しました。

何卒御紙を以て市民各位に御禮の言葉にして下さい

し併せて市民として皇國の爲めに盡す事の出

各位の御健康來得た事は之皆御貴殿初め

市民各位の銃後の御聲援とりなく〇〇隊員よりも相當の戰傷死者を出して居りまる重傷者でも戰友の犬から

御加護の賜と存じ小生衷心より感謝する處であります、小生初めての戰闘に際

金融簡易
無盡磐城
蓄貯味趣
町各内縣所張出

アミー錠
恐るべき中風、腦溢血を速治せしむる

血壓を下げ、血管若返り、中風を全治し、早老及老衰を豫防す。中風の原因は血管の硬化にあり血管硬化すれば血壓高まり精神的並に肉体的に退行現象を生じ所謂老年病を誘發し或は中風腦溢血を突發す。アミー錠の應用は血管に若返り現象を與へ老衰の進行を緩徐ならしめ初老及中老期に隨伴する總ての不快症を除去し中風を豫防す。動脈硬化症、高血壓症、初老期に於ける体力及精力減退、中風、腦溢血の豫防に常用すべき貴重藥

百四十四錠(八日分)貳圓　四百八十六錠(廿七日分)六圓
千八百錠(百日分)貳拾圓

專賣店　山野邊藥局
平市五丁目(電呼六六八)

食事
喫茶
酒場を
營ねた

レストラン
サロン
平市三町田二五電

絶對安心確實ナル

シンガーミシン販賣
絶對に故障がなく糸の調子も良く無料で敎授を受けて永久に使用せられ責任保證のミシンは安心して買へるシンガーミシンである

平市田町
シンガーミシン會社
石川ミシン商會

ミシンはシンガーミシンに限る

家庭用ミシン　職業用ミシン
月賦大販賣　見切中古ミシン
部分品修繕　金融賃貸交換
(カタログ定價お進呈)

◎舊二日市景品に付て
一、現金にて御買上の方に景品を呈します

一、現金にて商品券御買上の方にも同樣景品を呈します

但し商品券にて品物御買上の場合は景品は差上ません

二日市の景品は右の通り御實行せらるゝ樣御願致します

平市商工會
平市各商店御中
平市御客樣御中